

オーガニックフェスタinいわて 2022 @ 雫石

2022.10.2(sun)10:00-17:00
雫石町世界アルペン記念公園



- 農業・環境・福祉がテーマのオーガニックマーケット
- パネルディスカッション『子どもたちに安心・安全な食べ物を』
- 映画上映『食の安全を守る人々』 配給：きろくびと

主催：オーガニックフェスタinいわて2022実行委員会（岩手県有機農業連絡協議会内）

後援：雫石町、岩手県、新岩手農業協同組合、岩手県生活協同組合連合会 協力：オーガニック雫石

問い合わせ：オーガニック雫石・高橋 070-4566-3475 岩手県有機農業連絡協議会・日野 090-3230-1439

E-mail: info@oraganet.com オーガニックフェスタ: <https://organicfiestaiwate.jimdofree.com> 岩手県有機農業連絡協議会: <https://oraganet.com>



★オーガニックマーケット 県内のエコ生産者、販売店が勢揃い!

2022年10月2日(日) 10:00~17:00



◆パネルディスカッション 『子どもたちに安心・安全な食べ物を』

10月2日(日):13:00 -16:00

※メイン会場屋外ステージにて開催

子どもの成人病やアレルギーの増加など、子どもたちの食環境が原因と考えられる様々な問題に私たちはどう対処すれば良いのでしょうか。今、全国で話題になりつつある学校給食への有機農産物の取り組みなどを踏まえ、子どもたちの食の安全をどう守るかについて、生産者、消費者、学校関係者、行政関係者を交えてパネルディスカッションを行う予定です。また、この話し合いの中から、岩手県内の学校給食に向けた新たな取り組みへと結びつけられればと考えています。

◆映画上映会(入場無料) 10:30-12:15 15:00-16:45 『食の安全を守る人々』配給:きろくびと

※メイン会場隣・社会福祉センターにて2回上映

種子法廃止、種苗法の改定、ラウンドアップ規制緩和、そして表記無しのゲノム編集食品流通への動きと、TPPに端を発する急速なグローバル化により日本の農と食にこれまで以上の危機が押し寄せています。しかし、マスコミはこの現状を正面から報道することはほとんどなく、日本に暮らすわたしたちの危機感は薄いのが現状です。この状況が続けば多国籍アグリビジネスによる支配は強まり、食料自給率の低下や、命と健康に影響を与えることが懸念されます。

この映画は弁護士で元農林水産大臣の山田正彦氏と、農業をテーマに映画制作を続けている原村政樹監督が二人三脚で撮影を進め、日本国内だけでなく、アメリカでのモンサント裁判の原告、子どものために国や企業と闘う女性、韓国の小学校で普及するオーガニック給食の現状など幅広く取材したドキュメントです。

オーガニックフェスタ会場アクセス



雫石駅より徒歩10分。雫石町役場隣、世界アルペン記念公園&雫石町総合福祉センター



問い合わせ：オーガニック雫石・高橋 070-4566-3475

岩手県有機農業連絡協議会・日野 090-3230-1439

E-mail: info@oraganet.com

オーガニックフェスタ: <https://organicfiestaiwate.jimdofree.com>

岩手県有機農業連絡協議会: <https://oraganet.com>